

漁海況情報第10報 (2013年2月15日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/shoshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

本県沖合の表面水温、100m深水温は黒潮系暖水の波及により、高めとなっている。

宮城県沿岸から沖合の表面水温は、7～13℃台となっています。平年と比較すると、仙台湾は0～1℃低め、牡鹿半島周辺は平年並みとなっていますが、これより沖合は黒潮系暖水の波及により、0～4℃高めとなっています。100m深水温については、8～12℃台となっています。表面水温と同様に暖水が波及し、平年よりも0～4℃高めとなっています [P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。

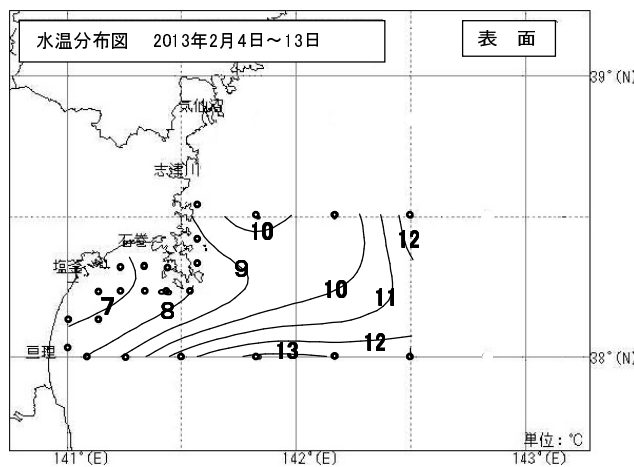
水温鉛直断面図をみると、38° N ラインでは暖水の波及により、200m深まで10℃の水温帯となっています。38° 30′ N ラインも142° 30′ E 付近の水温が高くなっています [P2.水温鉛直断面図]。

(社) 漁業情報サービスセンター配信の東北海域漁海況情報によると、依然黒潮系北上暖水の影響は広範囲となっています。一方で親潮が142～144° E を南下し、5℃の先端が宮古沖に到達しています [P2.東北海域の海況図：(社) 漁業情報サービスセンター]。

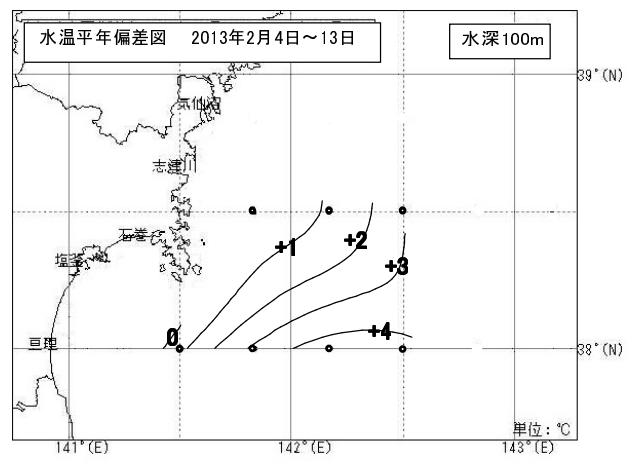
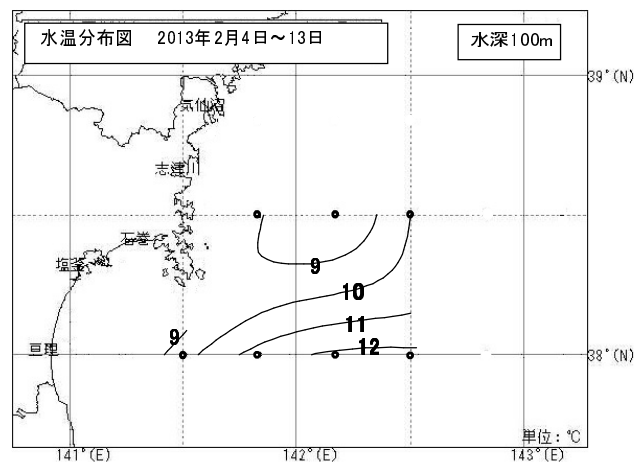
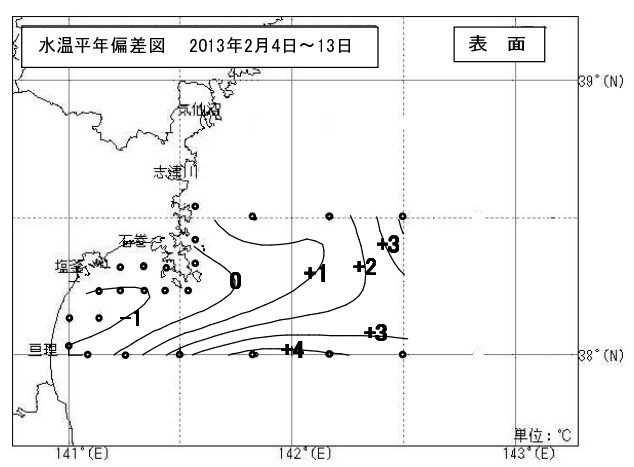
2月上旬の定地水温は、4～8℃台となっています。平年値との比較では、岩井崎、江島、佐須浜で平年並みとなっています [P2.定地海洋観測結果]。

海底直上水温については、仙台湾内は7～8℃台となっています [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図



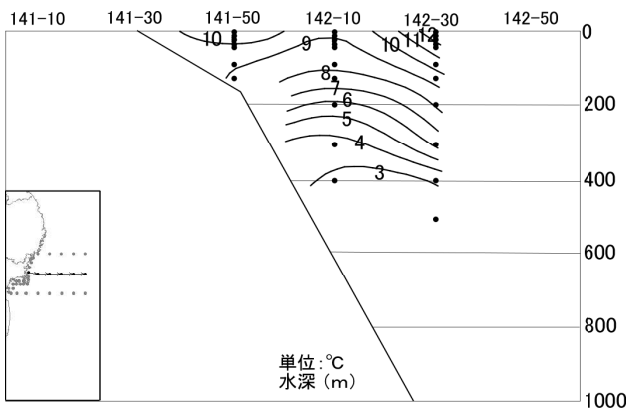
・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)



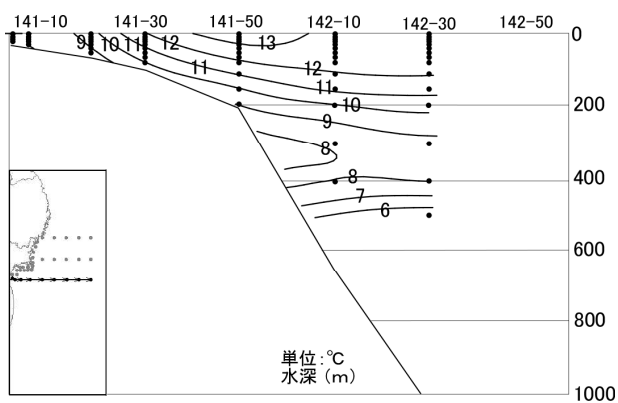
※観測は拓洋丸と翠皓 (東北大学から借用) が実施しました。

・水温鉛直断面図

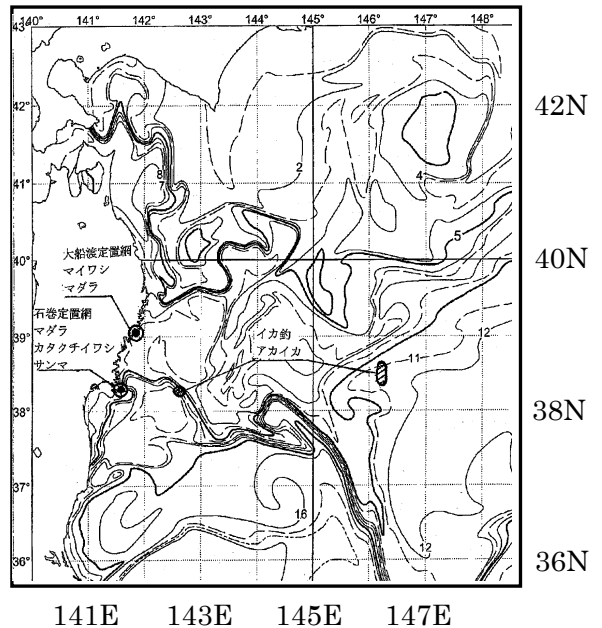
38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)



38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



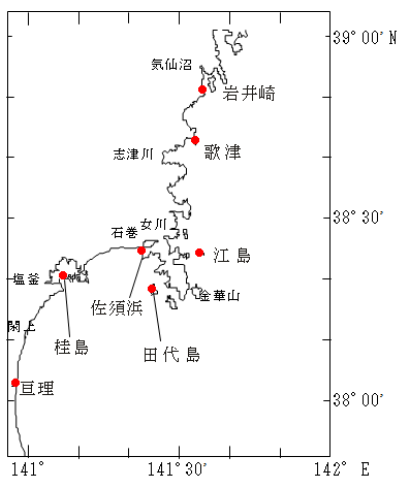
2013年2月9日の東北海域の海況(表面水温)
(社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (社) 漁業情報サービスセンター

- ・黒潮続流は房総沖を東北東に進み、18℃の先端が 36° 20' E に南下し勢力が若干減退。
- ・北上暖水の 10℃の先端は女川沖に留まっているが、依然暖水の影響は広範囲。
- ・親潮は 142~144° E を南下し、5℃台先端が宮古沖に到達。
- ・三陸南部より南の海域では依然として降温が停滞。
- ・三陸南部から金華山の表面水温は 8~9℃台、仙台湾~常磐は 7~11℃台。

・定地海洋観測



観測点	2月上旬		平年差	前年差
岩井崎	7.9℃	平年並み	+0.5℃	+1.5℃
江島	8.7℃	平年並み	+0.3℃	+1.8℃
佐須浜	6.6℃	平年並み	+0.1℃	+1.6℃
桂島	4.4℃	-	-	-
亶理	7.0℃	-	-	-

※歌津と田代島は自動観測装置による観測を中断しています。

※平年差 岩井崎、江島 (30年)

佐須浜 (10年)

桂島 (平成24年2月から観測開始)

亶理 (平成24年10月から観測開始)

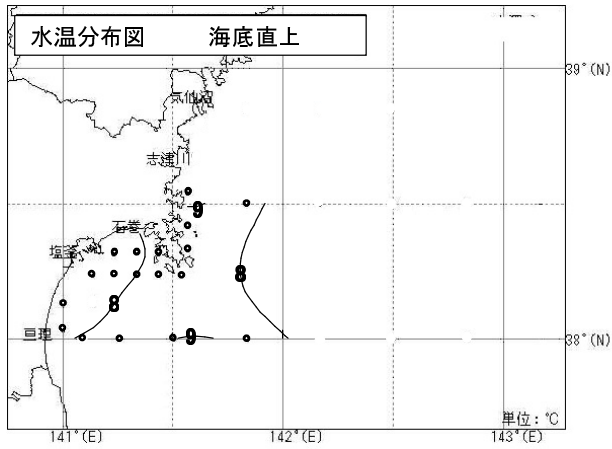
※定地海洋観測結果は、

「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/kaivou/2011suion-index.html>」で

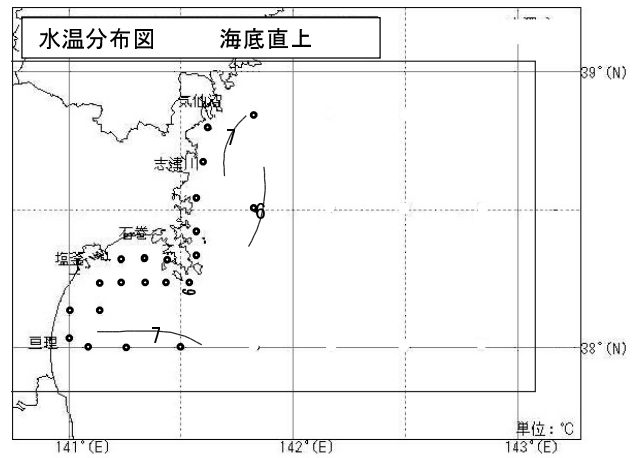
も公開中です。

・海底直上水温図

海底直上水温(2013年2月4日~13日)

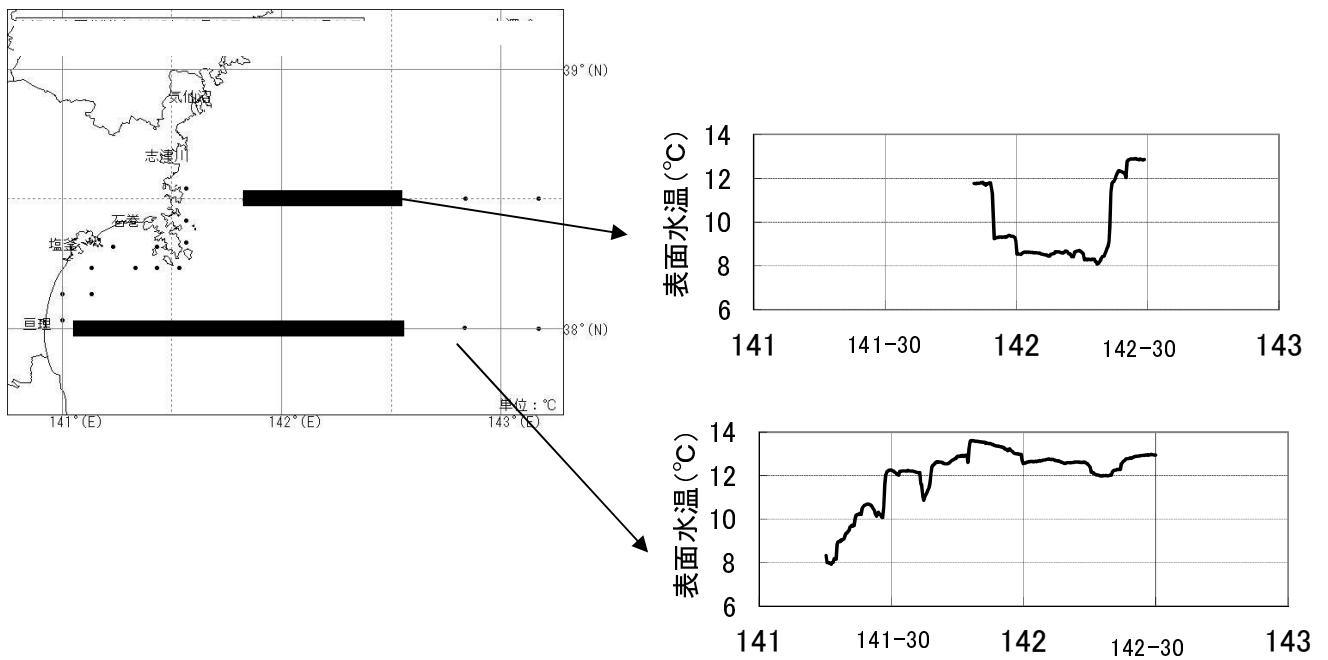


海底直上水温(2012年2月6日~10日)



2. 表層水温情報

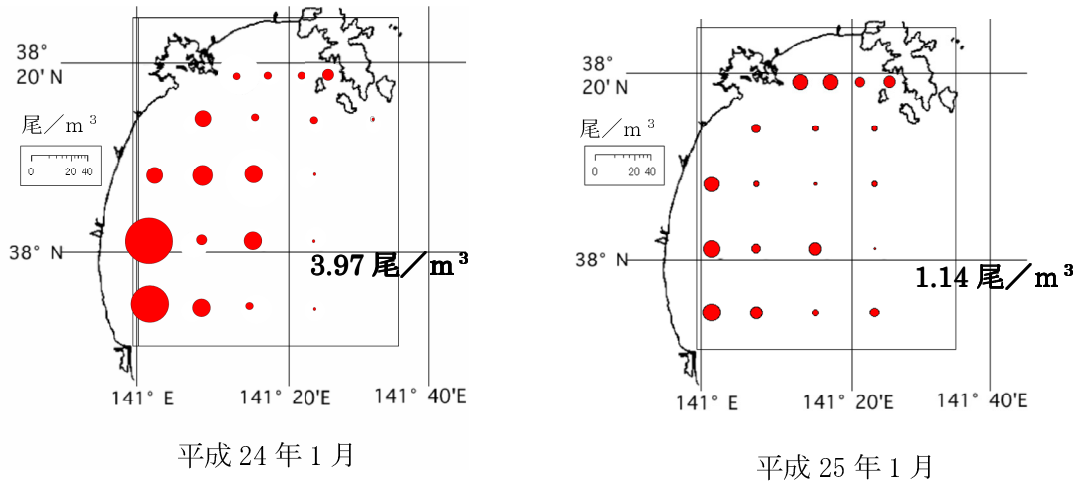
拓洋丸に搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記のとおりです。



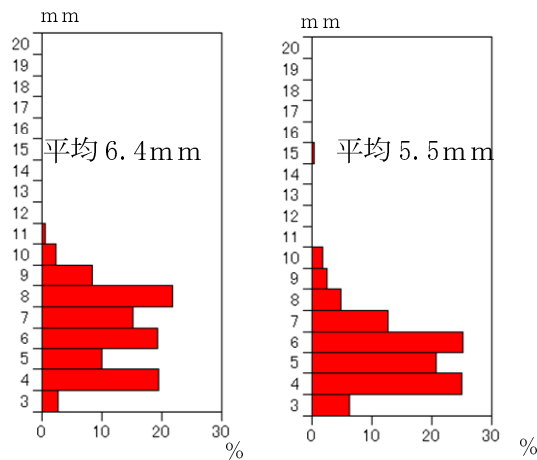
3. コウナゴ漁期前調査情報

平成 25 年 1 月 23 日、24 日、31 日にボンゴネットの中層曳きにより実施したコウナゴ分布状況についてお知らせします。今年の 1 月下旬のコウナゴ分布状況は、1.14 尾/m³ となり、昨年と比べ約 1/4 の分布密度となりました。過去 10 年の平均値 (4.85 尾/m³) と比較しても低くなっています。コウナゴの体長は 4~6mm 台が多く、平成 24 年よりも平均で約 1mm 小さくなっています。

次回のコウナゴ分布調査は 2 月 25~27 日にかけて実施予定です。



コウナゴ分布密度



コウナゴ体長組成

4. 調査船運航計画

拓 洋 丸	
2 月 18 日 ~ 19 日	オキアミ調査
2 月 25 日 ~ 27 日	イカナゴ仔魚調査
翠 皓 (東北大学から借用)	
2 月 18 日	オキアミ調査
2 月 25 日 ~ 27 日	東北マリンサイエンス調査